

79.1.11
No. 4

国鉄動力車労働組合

千葉地方本部

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二二五八九九(公衆)三三三二七一〇七

西〇〇組合員は、権力・「革マル」の一体となつた職場介入攻撃を粉碎するため
一層の階級的警戒心を燃やせよ！

すべての組合員の皆さん！

労農連帯強化、三里塚・ジエット闘争貫徹、千葉地本排除・組織破壊攻撃粉碎の闘いは、「1・9青年行動隊結成総決起集会」の圧倒的成功をもつて、一月総決起・勝利へ向けた第一歩が築かれた。この闘いが、現下の日本労働運動の右傾化・産業報国会化への流れに抗し、八〇年代労働運動の新たな展望を切り拓き、労働者として進むべき道を指示すがゆえに、これに打撃をうけ恐怖する国家権力・国鉄当局はもとより「左翼」を潜称し、労働者の味方づらをしながら、この間一貫して千葉地本に敵対してきた「革マル派」は、増え焦燥感にかられ卑劣な組織破壊攻撃を策動している。

千葉地本闘争委員会は、こうした反動に対し、西〇〇組合員の団結と階級的警戒心をより高め、一朝ことある時に備え、万全の体制で対処されんことを要請する。

労働へ敵対繰り返す「革マル」 全国で職場へコソ泥的侵入！

「革マル」は、第一〇一回定中後、「関川一中野を追放せよ」なるデマビラを千葉地本内全組合員宅へ郵送し、「謀略」的手段をもちいて組織破壊をしかけてきた。

そして、第三四回全国大会における暴力問題について申し入れを行なった五地本を中心とする全国各地本で、「千葉を擁護する労運研幹部を弾劾せよ。動労から出てゆけ」なる労動組合員への敵対心をむき出したデマビラをバラまいている。

そのやり方たるや、職場に侵入し、個人のロッカーを無断でコジあけ、デマビラを投げ入れると詰所に束にしたデマビラを置き去るという、「コソ泥」まがいの行為をやっているのだ。

もちろん、全国各地でこうした許されざる行為を発見し、ビラの内容のデータメと反動労的行為に怒りを燃やした心ある組合員から「革マル」は糾弾されている。

★ 1・14 千葉市天台地区で家族懇談会
場所：国鉄天台集会所
日時：一月十四日（日）14～17時
18～20時

★ 1・16 地本團結旗びらき

西〇〇のゆるぎない団結にむけて
全組合員は積極的に家族オルグを！

各支部はこれらの事態を絶対することなく、千葉地本防衛の観点から、国家権力・「革マル」の弾圧・敵対、職場介入攻撃を許さない体制を強固に築け！

各支部青年行動隊は直ちにパトロール行動の任務につき最先頭に起て！

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

佐倉機関区内に「革マル」不法侵入！

一月四日、午後四時頃、佐倉機関区庁舎に「革マル」とおぼしき若い男五名が外階段を登つて入りこみ、検修詰所内をうろめき廻り、交番表氏名を調べ、個人ロッカーに手をかけ、コジ開けようとしていたところ組合員にみとがめられ、びっくりぎょうてんして、そそくさと詰所から逃げ出しへ機関区庁舎裏の駐車場に止めてあつた車で逃げ帰るということが起つた。

二台の車で長時間にわたり機関区周辺をウロつき、夕方の勤務交代の時間を見計らうように詰所内に侵入するというやり方は、逆に、支部組合員から詳細に監視され続けていたのである。

この他にも、地本や各支部周辺を徘徊する革マルまたは権力と思われる者の動きが千葉地本組合員によつて捕捉され、報告されている。

これらの事態は、これまでの一連の状況から見れば、スキあらば組織破壊・職場介入を策す革マルと権力の一体となつた行動であることは明白と言わなければならない。

全組合員は階級的警戒心を高めよ！

各支部はこれらの事態を絶対することなく、千葉地本防衛の観点から、国家権力・「革マル」の弾圧・敵対、職場介入攻撃を許さない体制を強固に築け！

各支部青年行動隊は直ちにパトロール行動の任務につき最先頭に起て！